



平成26年 6月 5日

杉並区立杉並第四小学校

校長 佐藤 広明

養護教諭 橋 詰 菜々

チャドクガ ^{ちゅうい}に注意！

< チャドクガってどんな虫？ どんな症状がでるの？ >

ツバキやサザンカ、お茶などの葉を食べる虫です。6～7月頃と、9～10月頃に発生します。

チャドクガは、たまご、幼虫(ケムシ)、まゆ、成虫(ガ)ともに毒針の毛をからだに持っています。

その毛が、からだに触れたり、刺さったりすると、赤いぶつぶつができて腫れてきます。

とても痒いです。一度この毒針毛に接触すると、抗体が形成され、2度目以降アレルギー反応を

引き起こします。したがって、1回目より2回目、3回目の方が症状が重くなります。痛痒感で眠

れなくなる人や、発熱・めまいの症状がでる人もいます。



(左) チャドクガ成虫



(右) チャドクガ幼虫

< どんなことに注意すればいいの？ >

・草むらに入らない。

(かくれんぼや、ボールを取りに行った時にチャドクガの毛がつくことが多いです。)

・ツバキやサザンカなどの木のそばで遊ばない。

(木のそばは、チャドクガの毛が飛んでいます。直接触らなくても被害にあいます。)

(葉っぱをよく見て、虫の糞や、虫が食べた跡があったら、どんな木でも近寄らない。)

・植木のあるお家の塀には触らない。

(葉っぱから移動して、塀にくっついていることもあります。)

・外で遊んだら手を洗う。

< もしも、触れてしまったら、どんな手当てをするの？ >

・かいたり、すったりしてはいけません。

・せっけんをつけて、勢いよく洗い流します。(手もよく洗います。)

・湿疹の範囲が広い時や、異常を感じたら病院に行きます。

・何度も刺されるとアレルギー反応を起こすことがあり、症状は全身に

広がり、腫脹や痒みが強くなります。速やかに医師の診察を受ける

ことをおすすめします。

・薬は、抗ヒスタミン軟膏が有効です。

・冷やすと、痒みや腫れは少なくなります。